

2009年度

科目名	国文学演習Ⅱ			
担当教員	浅尾 広良			
配当	国修1・国博1	コード	22760	
開期	通年	講時	火曜日2限	単位数 4
授業テーマ	『源氏物語』研究—論文講読と研究発表—			
目的と概要	『源氏物語』を取り上げ、第一線で活躍する研究者の研究論文を検証しながら、研究方法とその成果を学ぶ。この後、受講者各自に研究発表を課す。前期と後期で別の研究書を選ぶ予定である。			
成績評価法	前期の発表(40%)、後期の発表(40%)、出席・授業への取り組み(20%)として総合的に評価する。			
テキスト	授業時にプリントを用意する。			
参考書	授業時に適宜紹介する。			
履修に当たっての注意・助言	論文講読にあたっては、結論を検証するだけでなく、論者が明らかにしようとしたことは何か、そしてどのような方法論を用いているのかに気をつけて読んで欲しい。			
講義計画				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション・授業のねらい、進め方</li> <li>2 2008年の研究状況の総括①</li> <li>3 2008年の研究状況の総括②</li> <li>4 「皇女の婚姻」から見た物語の歴史意識①</li> <li>5 「皇女の婚姻」から見た物語の歴史意識②</li> <li>6 論文講読①</li> <li>7 論文講読②</li> <li>8 論文講読③</li> <li>9 論文講読④</li> <li>10 論文講読⑤</li> <li>11 論文講読⑥</li> <li>12 研究発表①</li> <li>13 研究発表②</li> <li>14 研究発表③</li> <li>15 前期のまとめ</li> <li>16 後期授業の進め方—論文講読での注意点等—</li> <li>17 論文講読①</li> <li>18 論文講読②</li> <li>19 論文講読③</li> <li>20 論文講読④</li> <li>21 論文講読⑤</li> <li>22 論文講読⑥</li> <li>23 論文講読⑦</li> <li>24 論文講読⑧</li> <li>25 論文講読⑨</li> <li>26 論文講読⑩</li> <li>27 研究発表①</li> <li>28 研究発表②</li> <li>29 研究発表③</li> <li>30 全体のまとめ</li> </ol>				